

FPT情報通信(FPT)



《企業紹介》

同社はベトナムの最大の ICT（情報通信技術）企業である。1988 年に創業し、金融機関や行政サービス等の大規模情報システムの開発受託により 1996 年にベトナム国内最大の ICT 企業となった。国内での事業基盤を固めながら技術力の向上に努め、世界 30 ヶ国以上に拠点を展開するグローバル企業となり、フォーチュン 500 にランクされる世界的大企業のうち 100 社以上を顧客にするなど、国際競争力のある技術力とサービス品質を、ベトナムの人件費水準で提供できるという強みを発揮して世界の ICT ビジネスのサプライチェーンでの存在感を高めている。

同社は年間 20%の利益成長を目標に、情報通信分野以外の事業領域拡大に熱心で、2024 年 4 月 23 日に米国の半導体大手エヌビディアと包括的・戦略的協力に関する覚書を締結した。AI ファクトリーの開発や人材の育成を協力して進め、同社がエヌビディアのサービスデリバリーパートナーになることなどが取り決められている。

《2025 年 7－9 月期業績》

2025 年 7－9 月期の売上高は前年同期比 8.2%増の 17.2 兆 VND（ベトナムドン）と、前四半期に続き、2 桁増収にとどかなかった。グローバル IT サービスの売上高は同 10.0%増の 8.9 兆 VND と、過去 6 四半期で最低の増収率にとどまった。地域別では IT 人材の不足が深刻化する日本の売上高が同 23.1%増の 3.9 兆 VND と引き続き堅調だったほか、欧州がドイツでの企業買収により同 40.6%増の 0.9 兆 VND に拡大したが、米国が同 6.1%増の 2.0 兆 VND にとどまったこと、関税問題の不透明感が影響したアジア大洋州が同 14.5%減の 1.9 兆 VND に落ち込んだことが足を引っ張った。国内が事業の中心となっている通信は同 8.1%増の 4.7 兆 VND、IT サービス・システムインテグレーションは 6.9%増の 1.9 兆 VND だった。

税前利益は同 16.0%増の 3.3 兆 VND だった。先行投資負担によってグローバル IT サービスの税前利益は同 5.5%増の 1.3 兆 VND と伸び悩んだが、一時的な費用の減少や採算改善効果によって、通信が同 26.3%増の 1.0 兆 VND、IT サービス・システムインテグレーションが 167.9%増の 1,065 億 VND と大きく伸び、全体の税前利益の増加をけん引した。純利益は同 16.6%増の 2.4 兆 VND となった。

同社は 2025 年 12 月期について、売上高を前期比 20.0%増の 75.4 兆 VND、税前利益を同 13 兆 3,950 億 VND と計画している。2025 年 1－9 月累計実績の計画に対する進捗率は売上高が 66%、税前利益が 71%となった。進捗がやや遅れているように見えるが、7－9 月期のグローバル IT サービスの受注額は同 42.1%増の 9.4 兆 VND に急拡大していることを考慮すると、売上高の遅れは十分に取り戻せる可能性がある。また、この受注の増加は、アジアの大手エネルギー企業からの同社史上最大金額となる受注を含め、採算の良い大型案件の貢献が大きいとみられ、収益力向上が期待できることから、税前利益の計画達成も視野に入っていると考えられよう。7－9 月期にみられた国内需要の拡大にもついても、足元のベトナムの GDP 成長を考慮すると、一段の加速も期待できる状況だ。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20251030

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	15,902.8	15.6	17,607.8	19.9	16,058.1	13.9	16,624.7	9.0	17,204.5	8.2
情報通信	14,442.5	17.2	15,956.1	22.2	14,351.4	15.0	15,133.6	9.4	15,751.4	9.1
通信	4,354.1	13.0	4,585.9	17.3	4,464.7	14.9	4,565.2	11.9	4,708.3	8.1
デジタルコンテンツ	201.5	30.8	224.7	8.5	117.5	-7.6	209.8	38.8	221.4	9.9
グローバルITサービス	8,094.6	26.5	8,284.6	24.4	8,186.2	17.0	8,482.6	12.0	8,904.7	10.0
ITサービス・システムインテグレーション	1,792.4	-6.3	2,861.0	25.2	1,583.0	7.5	1,876.0	-7.7	1,917.0	6.9
教育・投資・その他	1,808.2	0.7	2,021.4	8.8	1,900.6	0.5	1,774.9	3.0	1,740.6	-3.7
連結控除額	-347.9	-	-369.7	-	-193.9	-	-283.8	-	-287.5	-
税前利益	2,908.6	19.3	2,959.7	21.5	3,024.7	19.4	3,141.0	17.7	3,374.8	16.0
情報通信	2,267.2	18.7	2,339.1	32.5	2,382.4	20.3	2,547.7	14.3	2,631.0	16.0
通信	850.6	14.6	872.8	28.7	943.3	17.2	1,073.4	20.4	1,074.1	26.3
デジタルコンテンツ	56.8	34.0	48.3	-18.7	23.5	15.3	55.8	32.9	57.5	1.2
グローバルITサービス	1,320.0	26.6	1,155.2	27.4	1,391.3	24.8	1,289.3	9.3	1,392.9	5.5
ITサービス・システムインテグレーション	39.8	-52.7	262.7	117.1	24.2	-40.3	129.3	10.7	106.5	167.9
教育・投資・その他	655.6	26.7	4,017.8	2.1	1,509.6	-7.9	1,557.8	31.7	743.8	13.5
連結控除額	-9.6	-	-3,397.2	-	-867.3	-	-964.5	-	-0.1	-
純利益	2,088.9	20.1	2,087.0	21.1	2,174.3	20.9	2,257.4	20.4	2,434.8	16.6

出所 会社資料をもとに当社作成

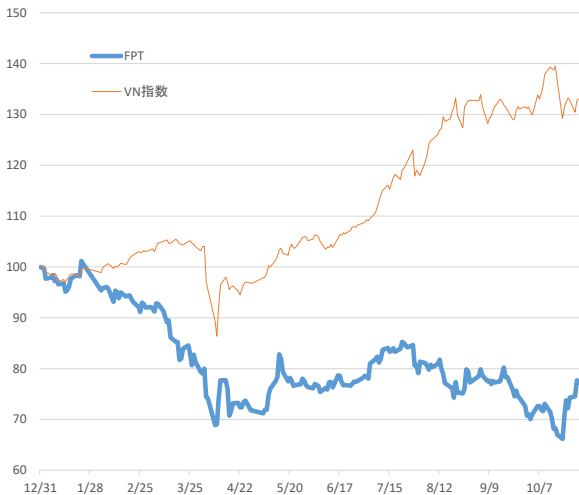
《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2024 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。年初からはほぼ一貫して同社の株価は VN 指数をアンダーパフォームしている。10 月 29 日終値時点で、VN 指数は 2024 年末比 33%上昇したが、同社の株価は 23%下落している。10 月 29 日の終値 101,700VND で計算した同社の時価総額は 173.2 兆 VND であり、それは 2024 年 12 月期実績の純利益 7.8 兆 VND に対して 22 倍の水準となっている。

株価パフォーマンス低迷は、2024 年のパフォーマンスが極めて良かったこと (VN 指数の 12%上昇に対して同社株は 85%上昇) に対する反動、これまでの成長ドライバーだったグローバル IT サービスの伸び悩みが主な要因と考えられる。

7-9 月期業績は、表面上、引き続き伸び悩み感の強い結果だった。しかし、関税問題の不透明感が後退したことから停滞が続いていたアジア大洋州での受注回復が観測された。また、ベトナムの GDP 拡大に伴う国内事業の業績改善もみられた。これらは、いずれも今後に期待が持てる変化とみることができよう。実際、7-9 月期決算発表を契機に、VN 指数の下落に対して同社の株価は反転上昇の動きとなっており、パフォーマンス格差が修正されつつあることには注意する必要があるだろう。

図表2 株価の推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20251030

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

FPT情報通信(FPT)



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20251030

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したのですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。